

尊敬語・謙譲語・丁寧語（練習問題）

1. 尊敬語

(1) 次の語句に「れる」、「られる」をつけて尊敬語にしてみましょう。

ア 書く（書かれる） イ 読む（読まれる） ウ 話す（話される）

(2) 次の語句に「お（ご）」をつけて、尊敬語にしてみましょう。

ア 書く（お書きになる） イ 読む（お読みになる） ウ 話す（お話になる）

エ 利用する（ご利用になる） オ 見る（ご覧になる）

(3) 次の語句を尊敬語にしてみましょう。

ア 来る（いらっしゃる） イ いる（いらっしゃる） ウ 食べる（召し上がる）

エ する（なさる） オ 言う（おっしゃる） カ 行く（いらっしゃる）

※ア、カは（おいでになる）でもよい

2. 謙譲語

(1) 次の語句に「お（ご）」をつけて、謙譲語にしてみましょう。

ア 示す（お示しする） イ 出す（お出しする） ウ 依頼する（ご依頼する）

(2) 次の語句に「お（ご）」と「いただく」をつけて、謙譲語にしてみましょう。

ア 書く（お書きいただく） イ 読む（お読みいただく） ウ 話す（お話しいただく）

(3) 次の語句を謙譲語にしてみましょう。

ア 見る（拝見する） イ 聞く（うかがう） ウ 言う（申し上げる）

エ する（いたす） オ 来る（参る） カ 食べる（いただく）

キ 行く（うかがう） ク いる（おる）

3. 丁寧語

(1) 次の語句を丁寧な言い方に変えてみましょう。

ア こっちにある（こちらにございます） イ できません（いたしかねます）

ウ すみません（申し訳ありません） エ すみませんが（おそれいりますが）

オ そうです（さようでございます） カ 言っておきます（申し伝えます）

4. その他

(1) 社内の人について話すとき

「部長の田中さんはいらっしゃいますか？」に対して

（悪い例）「残念ながら、田中さんはいまいらっしゃいません。」

（良い例）「あいにく田中は席をはずしております。」

(2) 二重敬語は誤り

（悪い例）「先程お話しになられた件ですが・・・」

（良い例）「先ほどおっしゃった件ですが・・・」

(3) 自分や自分の会社について言うとき

（悪い例）「あたし」 「僕」 「うちら」 「我が社」

（良い例）「わたくし」 「わたくし」 「わたくしども」 「弊社」